

# 神戸市感染症発生動向調査週報

平成28年4月6日 作成

神戸市感染症情報センター

報告定点数 48 ケ所

第13週 2016年 3月 28日 ～

2016年 4月 3日

## インフルエンザ

設置定点数 48 ケ所

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳	80歳～
インフルエンザ	46	23	23	18	57	21	99	104	82	473	1	4	16	19	20	34	29	27	28	22	28	80	16	26	34	36	19	20	10	4

## 小児科

報告定点数 31 ケ所  
設置定点数 31 ケ所

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	20歳～
RSウイルス感染症	2									2		1	1											
咽頭結膜熱							2	4	3	9			2		2		2		1		1			1
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8	2			2	3	7	7	11	40		1	5	4	5	6	4	1	5	2	2	3		2
感染性胃腸炎	7	10	17	5	28	9	30	76	15	197	2	13	22	23	28	15	23	14	10	6	9	15	4	13
水痘				2	1		1	3		7		1	1	1	2			2						
手足口病																								
伝染性紅斑	1	1			3	1		3	1	10						2	4	1	2	1			+	
突発性発疹	3	1	1		1		2		1	9		2	7											
百日咳																								
ヘルパンギーナ								1		1		1												
流行性耳下腺炎	3				8			1	7	19		2		2	2	1	3	5	2	1	1			

水痘（みずぼうそ）は冬から春にかけて流行します。水痘は主に小児の病気で、9歳以下で発症が90%以上を占めると言われています。患者の咳やくしゃみなどのしぶきを吸い込んだり、水疱や粘膜の排出物に接触することで感染します。また、空気感染もします。2014年10月から水痘ワクチンが定期の予防接種となり、水痘にかかったことのない1歳・2歳の方は公費助成により無料で接種できます。水痘ワクチンを1回接種すれば水痘にかかることはあるものの重症化することはほとんどなくなり、2回接種すれば水痘にかかることもほとんどなくなると言われています。神戸市の定点報告数は減少しています。詳細は市ホームページ等でご確認ください。

## 眼科

報告定点数 10 ケ所  
設置定点数 10 ケ所

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	70歳～
急性出血性結膜炎																													
流行性角結膜炎									1	1										1									

（定点機関から報告されたその他の感染症情報）

灘 区○マイコプラズマ感染症3例：5～9歳男女、20代女（6202）  
西 区○アデノウイルス感染症2例：性別・年齢不詳（6903）

【結核に関する情報】 今週の結核届出患者数は0人です。

【市内の感染症の状況】

インフルエンザの定点あたり患者数は10.06人となり、4週連続で患者数は大幅に減少しています。しかし、例年の同時期と比較すると多いため、手洗いなどの予防を怠らないようにしましょう。

【感染症発生動向調査事業実施要綱】

<http://www.city.kobe.lg.jp/life/health/infection/trend/img/youkou110729.pdf>

※病原体サーベイランスとは、流行する感染症の病原体を詳しく調べて、その特徴や流行状況を監視するシステムです。解析結果は、「神戸市環境保健研究所における病原体分離・検出状況」をご覧ください。

【お知らせ】 バックナンバーは神戸市のホームページからご覧いただけます。

[神戸市 発生動向](#) [「検索」](#)

または、神戸市ホームページ上段のバナーを以下のとおりたどってください。

[（トップページ > くらし・手続き > 健康・医療 > 感染症・予防接種 > 感染症発生動向）](#)

# 神戸市感染症発生動向調査週報

神戸市感染症情報センター 2016年4月6日 作成

## 全数把握対象感染症発生状況 (四類感染症 A型肝炎)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法（検査法）	症状	推定感染原因	備考
女	50代	2016年3月21日	2016年3月31日	2016年4月4日	/	血清IgM抗体の検出	食欲不振、発熱、 全身倦怠感、 黄疸、肝機能異常	経口感染	

## 全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 アメーバ赤痢)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法（検査法）	症状	推定感染原因	備考
男	60代	不明	2016年3月9日	2016年3月23日	腸管アメーバ症	鏡検による病原体の 検出（大腸粘膜組織）	粘血便、腹痛、 大腸粘膜異常 所見	不明	

## 全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 ウイルス性肝炎)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法（検査法）	症状	推定感染原因	備考
男	20代	2016/3/20頃	2016年3月22日	2016年3月24日	B型	血清でのIgMHBc抗体 の 検出	全身倦怠感、 肝機能異常	不明	

## 全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法（検査法）	症状	推定感染原因	備考
男	60代	2016年3月29日	2016年3月29日	2016年4月4日	/	血液培養法、薬剤耐 性の確認	敗血症	その他（腸か らの感染）	

## 全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 急性脳炎)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法（検査法）	症状	推定感染原因	備考
女	0-4歳	2016年3月29日	2016年3月30日	2016年3月31日	病原体不明	臨床症状	発熱、痙攣、 意識障害、下痢	接触感染	

## 全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 侵襲性肺炎球菌感染症)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法（検査法）	症状	推定感染原因	備考
女	60代	2016年3月22日	2016年3月29日	2016年3月29日	/	血液培養法	発熱、意識障害、 項部硬直、肺炎、 髄膜炎、菌血症	不明	ワクチン 接種歴なし
男	60代	不明	2016年4月3日	2016年4月5日	/	血液培養法	発熱、咳、 肺炎、菌血症	飛沫感染	ワクチン 接種歴なし

## 神戸市環境保健研究所における病原体分離・検出状況

病原体	検体	区	状況
今週の検出情報はありません			

定ポイントあたりの患者数(人)

(警報水準)

(終息水準)

12/13 year

11/12 year

15/16 year

13/14 year

14/15 year

7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月

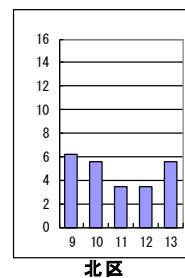
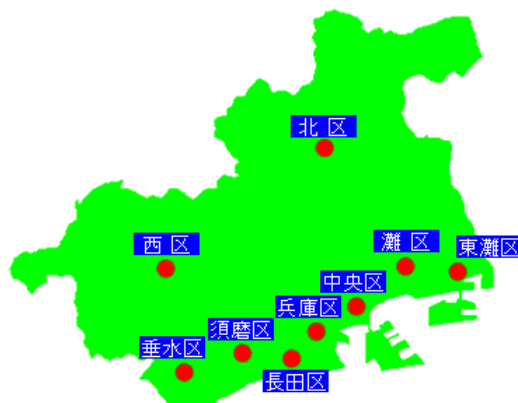
(週)

2011/12year 2012/13year 2013/14year 2014/15year 2015/16year

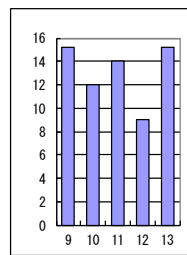
第 13 週 平成28年4月3日

Month	Number of People
9	3
10	3
11	2
12	2
13	3

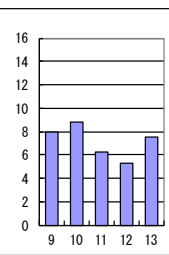
**西区**



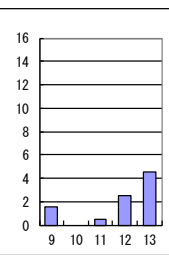
北区



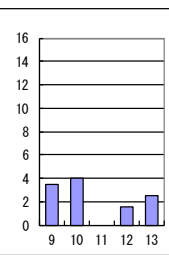
### 垂水区



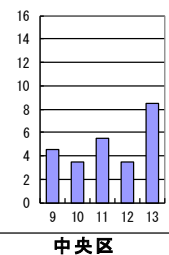
**須磨区**



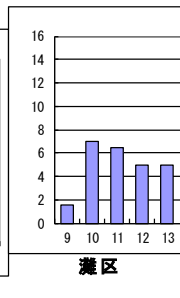
**長田区**



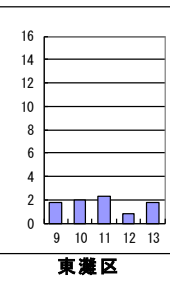
**兵庫区**



中央区



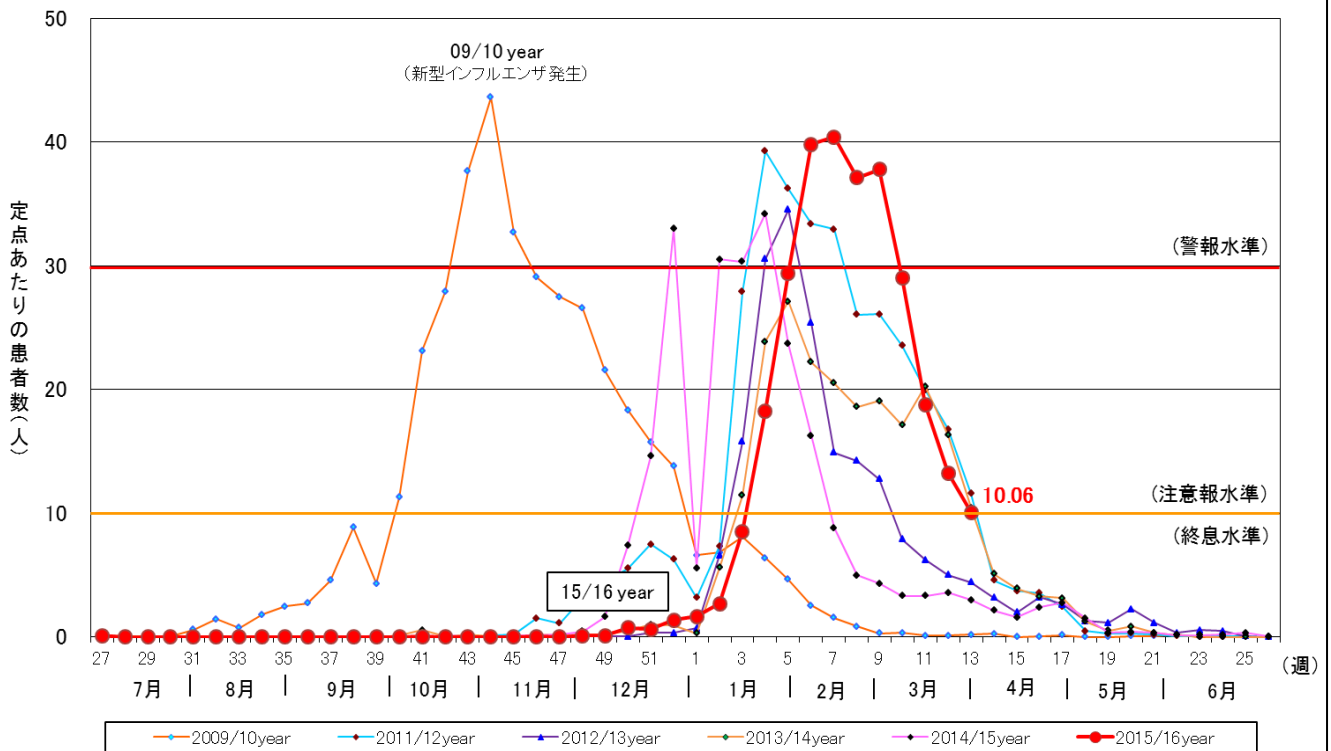
**灘区**



東灘区

※ このマップは、各区の定点報告医療機関の報告数を平均しグラフ化したものです。ただし、区により報告医療機関数は異なるので区内の継時的な傾向を把握することはできますが、区間の違いを正確に把握できるものではありません。

# 定点あたりのインフルエンザ患者報告数



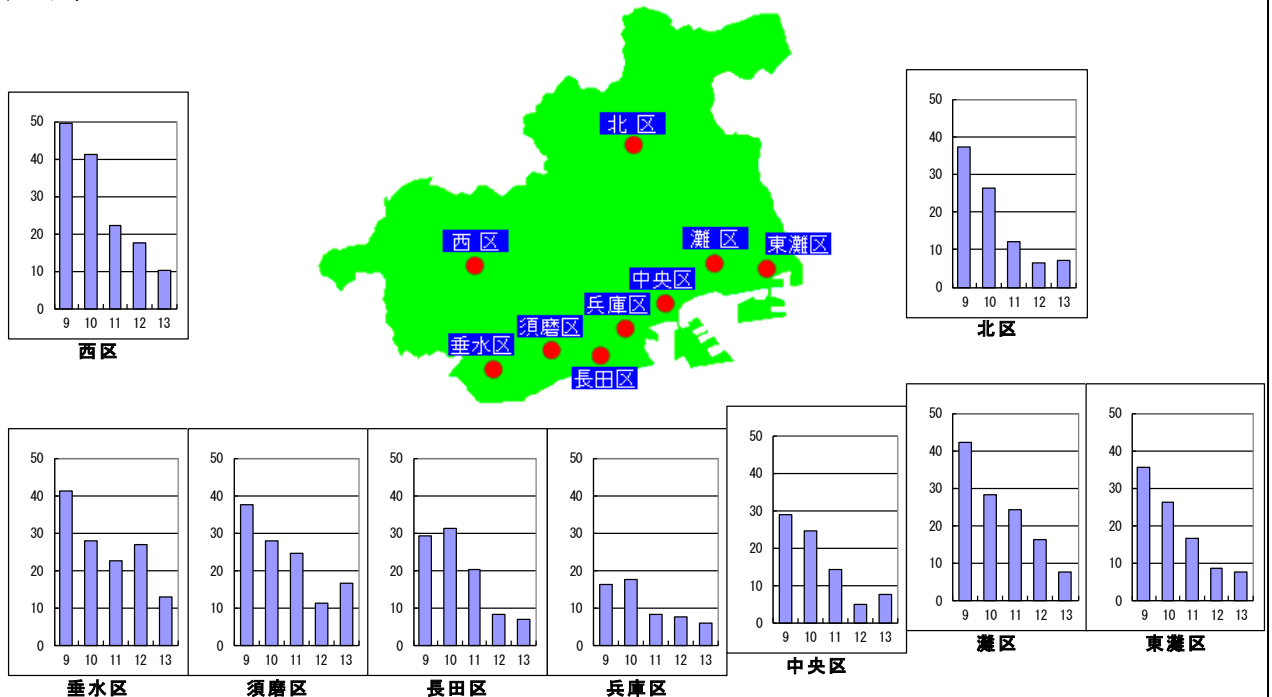
## 疾病別・地区別・定点あたり患者数マップ

第 9 週 平成28年2月29日

～

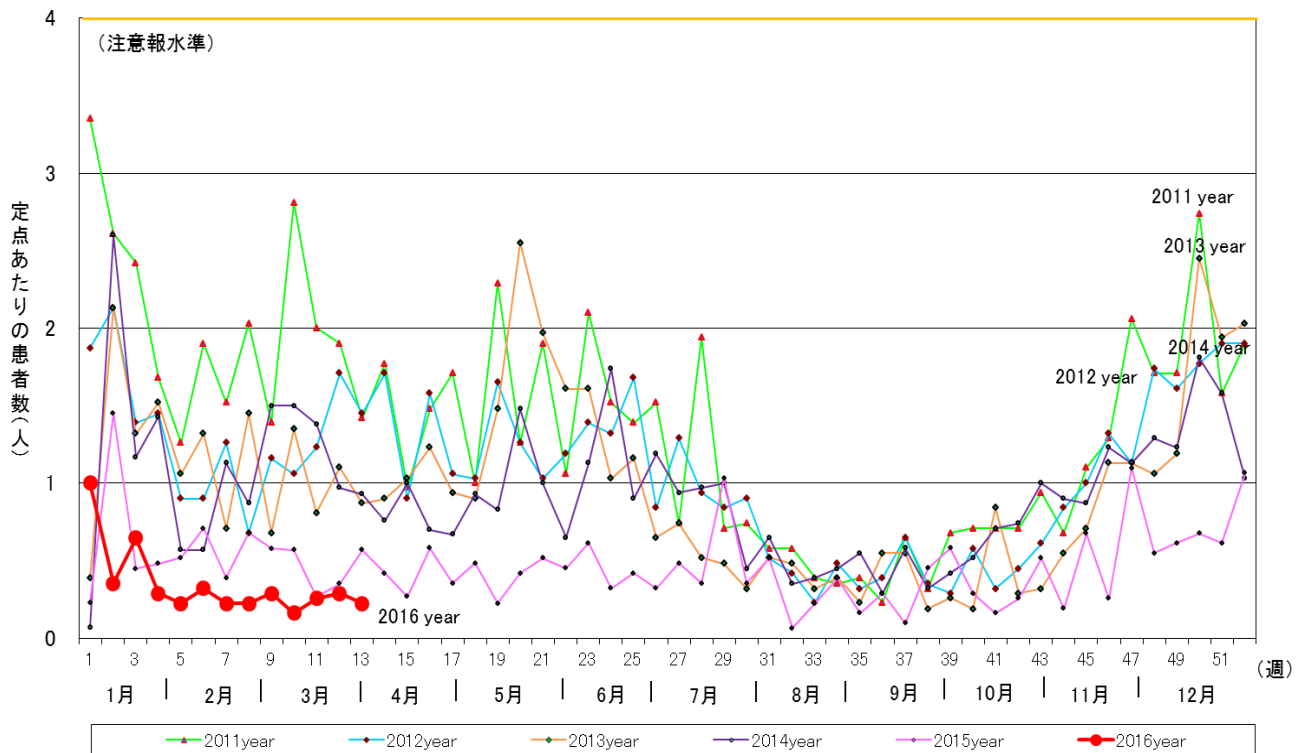
第 13 週 平成28年4月3日

### インフルエンザ



※ このマップは、各区の定点報告医療機関の報告数を平均しグラフ化したものです。ただし、区により報告医療機関数は異なるので区内の継続的な傾向を把握することはできますが、区間の違いを正確に把握できるものではありません。

# 定点あたりの水痘報告数



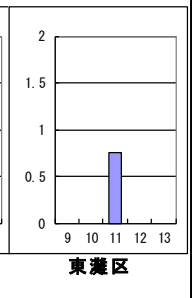
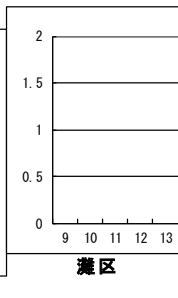
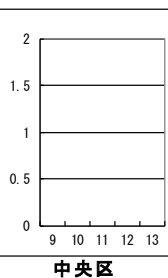
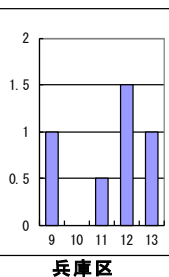
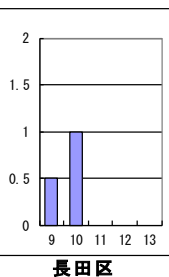
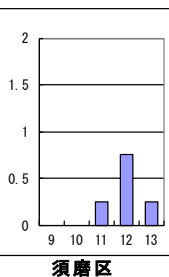
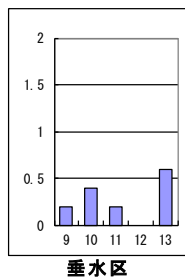
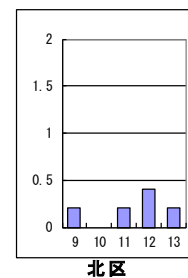
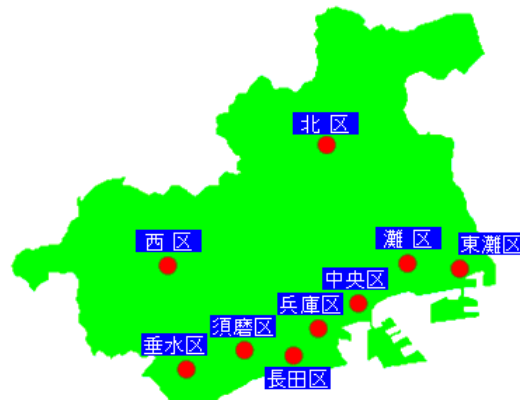
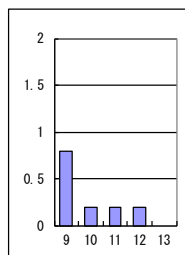
## 疾病別・地区別・定点あたり患者数マップ

第 9 週 平成28年2月29日

～

第 13 週 平成28年4月3日

### 水痘



※ このマップは、各区の定点報告医療機関の報告数を平均しグラフ化したものです。ただし、区により報告医療機関数は異なるので区内の継時的な傾向を把握することはできますが、区間の違いを正確に把握できるものではありません。